

●貝殻活用（カキ殻、ホタテ貝殻）

【経緯】

全国で毎年大量の貝殻がリサイクルできずに廃棄物として処分され、一部では長期間野積み状態で放置されて悪臭の発生や景観を損ねるといった問題も生じています。貝殻の有効利用に関しては、多くの分野で研究開発が進み、リサイクル率は上昇の傾向にあります。が、全量リサイクルには至っておらず、廃棄された貝殻の量は年々増加していることから、新たな大量リサイクル方法の確立が求められています。

【活動状況・成果】

東北地方のカキ殻・ホタテ貝殻の活用事例を以下に紹介します。

カキ殻・ホタテ貝殻の活用事例

タイトル	内容	URL
仙台塩釜港石巻港区雲雀野地区 国際物流ターミナル整備事業	港の地盤改良材にカキ殻を活用して、コスト削減を図っていることを紹介しています。	東北地方整備局港湾空港部 HP http://www.pa.thr.mlit.go.jp/kakyoin/ (港湾事業再評価 仙台塩釜港石巻港区雲雀野地区 国際物流ターミナル整備事業 より)
ホタテ貝殻を細骨材に～消波ブロックへのシェルコンクリート適用について～	ホタテ貝殻のシェルコンクリートへの一層の利用を促進するため、より複雑な形状である消波ブロックへの適用性の確認を行った結果について報告しています。	東北地方整備局港湾空港部 HP http://www.pa.thr.mlit.go.jp/kakyoin/ (ホタテ貝殻を細骨材に ～消波ブロックへのシェルコンクリート適用について～ (青森港湾事務所) より)
浪岡バイパス工事	浪岡バイパスの一部の歩道・車道に、ホタテ貝殻を細かく砕いて混入したアスファルトを使用しており、そのことについて紹介しています。	弘前国道維持出張所 HP http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/syutu/hiroko/ (浪岡バイパス工事 より)
港湾構造物へのシェルコンクリート適用ガイドライン(案)	「ホタテ貝殻利用コンクリート」を港湾構造物へ適用する際の配合設計する上で、ならびに施工する上での留意点を示したものです。 ※当資料は考え方の一例を示したものです。	仙台港湾空港技術調査事務所 HP http://www.pa.thr.mlit.go.jp/sendai-gicho/ (港湾構造物へのシェルコンクリート適用ガイドライン(案) より)

国土交通省 HP <http://www.mlit.go.jp/>

(ホタテ貝殻のコンクリート用細骨材への活用 より)